

障害者福祉の背景と動向

10月30日(日)

お話:14時~16時 **予約不要/会場本堂**

講師:光岡正章さん NPO法人障害者地域生活応援団あかね 理事長・社会福祉士

拙僧は父が「精神障害者」だった。1977年、大阪教育大学の養護学校教員養成課程に入った。友人が脳性麻痺の方の介護をしていた。その方は言語障害がきつく拙僧は彼が発する言葉をほとんど理解できず、表情も読み取れなかった。友人から「介護に入らないか」と誘われたが、「自分には無理」と2年間逃げ続けた。しかし、「介護者がいないから」と言われ介護に入ることになった。着替え、用便、車いすを押して電車に乗って、障害者の集会に行った。その日1日の体験で彼の言葉がかなり理解できるようになった。世の中は障害者差別に満ち溢れ、彼が障害者差別と闘いながら生きていく姿を目の当たりにした。その姿に感動し、自分自身の中に差別意識がある事にも気づかされた。そして介護に入る覚悟が出来た。その後、1週間に1回介護に入り、就職してからも月1回の介護に入った。就職は小学校の産休先生。その時に他校から来られていた光岡先生に初めて出会った。



光岡正章さん
川西市の小学校教員として38年間勤務。2020年から現法人理事長。
2019年2月から「子ども食堂あかね&宿題おわらせ会」を毎月2回キセラで開催。

大学生の時、京都で脳性麻痺の方のかなりハードな介護をされていたことを聞き、意気投合。拙僧は他市の産休先生となったが、なぜかしら時々顔を合わせることがあり、もう40年近くになる。学校現場でも常に障害のある子どもたちと関わり、学校を出てからの障害者の生活についても関わり続け、地域で、その存在を受け入れられるような自立の方法を探ってこられた光岡先生に「障害者福祉の背景と動向」についてお聞きします。(住職記)

◆参加費無料・予約なし! どなたでも自由に参加OK! 詳しくはお寺までご連絡ください。(平日10時~16時)

お問い合わせ—観瀧山 岡本寺 (こうほんじ) TEL.072-793-0203

〒666-0121 兵庫県川西市平野1-33-14 TEL/FAX072-793-0203 mail:vyku11976@nike.eonet.ne.jp

ホームページ <https://www.kohonji.jp> または **川西市岡本寺** **Q 検索**